

■言葉を使って世界を遊ぶ■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 460 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

460 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：言葉を使って世界を遊ぶ
4. 今週の動向＋今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

先週の報告とご挨拶

1/30 にフリーパートナー契約した KKさんと、友人の EHさん、今後ともよろしく願いいたします。

1/31 にはついに肺炎から脱却できたので、翌 2/1 から自炊を開始しました。

とはいえ、僕の居室は「(株)なのに本社」兼「まつむら塾笑恵館教室」なので、台所を寝室にしており普通の炊事はできません。

そこで、自室の炊飯器と笑恵館の電子レンジだけで調理を行う「超手抜き自炊」にチャレンジすることにしました。

また、糖尿病対策としての食事管理システムと、食事代節約のためのコスト管理システムを Excel で作成し、運用を開始しました。

などなど、食事も仕事みたいになってきて、だんだん楽しくなってます。

2/4 に見た映画：パーフェクトデイズが、やけに刺さったのも、今の僕には「日常」が大切なんだと感じました。

・

今週は、

2/7 にセンターセンターで、HFA のシンポジウムを開催しますが、先着 25 名の参加枠がすぐに埋まってしまいすみませんでした。

2/10 夜は同窓会、2/11 昼は親せきの食事会で不在ですが、残りはほぼ笑恵館に居りますので、気軽に声をおかけください。

まつむら塾も、火曜午前の笑恵館クラスと水曜夜の zoom クラスが稼働していますので、まずは無料ガイダンスを受けていただき面白いと思ったら参加してください。

それでは今週も、どうぞよろしく願いいたします。

.....

2. まつむら塾より

現在開催中の講座は下記の通り（1 か月分）。

名称	日時・内容	場所	受講料
土曜ガイドダンス講座	毎週土曜日 10-17 時	笑恵館	無料
随時ガイドダンス講座	随時開催、受付中	応相談	無料
実現学（火朝教室）	02/13 (火)10-12 時・B11.疑問とは何か 02/20 (火)17-19 時・B12.理系と文系 02/27 (火)10-12 時・B13.自分とみんな 03/12 (火)10-12 時・B14.見かけと中身 03/19 (火)15-17 時・B15.過去と未来	笑恵館	3,300 円/回
実現学（水夜教室）	02/14 (水)22-24 時・B25.感動の作り方 02/21 (水)22-24 時・B31.地域と市場 02/28 (水)22-24 時・B32.地域と資源 03/06 (水)22-24 時・B33.地域と格差	zoom	3,300 円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：言葉を使って世界を遊ぶ

僕はよく「松村さんの話は言葉遊びですね」と言われる。

もちろんここで言う「言葉遊び（ことばあそび）」とは、言葉の持つ音の響きやリズムを楽しんだり、同音異義語を連想する面白さや可笑しさを楽しむ遊びのこと。

そう言いたくなる気持ちはよく分かるが、僕はそうじゃないことを説明するのにいつも苦勞する。

以前「世界は言葉でできている」というテレビ番組に触発されて「言葉は世界でできている」という言葉を編み出したのも、この指摘に対する反論のため。

つまり、僕は言葉で遊んでいるのではなく、言葉を使って世界を遊ぼうとしているんだ。

.

まつむら塾の最初の講義「疑問とは何か」は、僕たちが使う 6 つの疑問詞について説明する。

まず、when（時間）・where（空間）・who（人間）の 3 つで「世界」を説明し、why（なぜ）・how（どうやって）で「自分」を説明し、what（なに）がそれらに付けられた「言葉（名前）」を指す。

「世界」は客観的な現実で、「自分」は主観的な思いや考えだが、最後の「言葉（名前）」は抽象的な概念だ。僕らは世界と自分を具体的に感じ考えるが、それらを記憶したり伝達するには、必ず言葉に置き換えて抽象化している。

そのため、僕らは世界のことも自分のことも言葉を使わなければ何も説明できないのだが、ここで言う言葉には「身振りや手ぶりなど」も含まれる。

会話や手話は文字ではないが、コミュニケーションの媒体すべてを「広義の言葉」と言っていいたいだろう。

こうして僕たちは、「言葉でしか伝えることができない」ことを、いつしか「全てが言葉で伝えられる」と勘違いし、ならば「世界は言葉でできている」と考えるようになってしまった。

この間違いは、「言葉で伝えられないこと」を除外していることだろう。

実は、6つの疑問詞のうち言葉で説明できるのは **what** だけで、他の疑問にはまるで歯が立たない。

なぜなら、説明は言葉でしかできないから。

すべての言葉は **what** の「抽象的な答え」に過ぎず、何ら具体的な説明はできていない。

例えば、「今日は富士山が美しい」という説明では、この言葉以上のことは分からない。

今日はいつなのか (**when**)、富士山とはどこなのか (**where**)、美しいとはどういうことなのか (**how**) を知ってる人にしか分からない。

では、知ってるなら説明すれば良いと思うかもしれないが、それは不可能だ。

なぜなら、その答えはすべて現実の世界や誰かの思いなので、実際に見たり聞いたりするしかない。

僕らがいかに、知っていても説明できないかを紹介しよう。

まず見えるものはほとんどダメで、赤も白も説明できない。

もちろん聞こえるものも、匂うものも、味についても知らない人に説明するのは不可能だ。

もちろん、空間だけでなく、時間や人間についても、知らない人に言葉だけで伝えるのは不可能だが、一度見たり聞いたり触ってもらえば、その後は「アレのことね」ですべて解決する。

他にも、感情や感覚についてもまるでダメ。

悲しいも嬉しいも、寂しいも楽しいも、知らない人に説明できそうにない。

まつむら塾のガイダンスで、「それを信じる」とはどうすることですかと尋ねるのだが、様々な答えが返ってくるのに対し僕が「それを本当と思うこと」と言うと、みんなが「なるほど」と言う。

これは、誰もが「信じる」を知ってるからで、僕の説明がうまいからではない。

言葉が指し示すものを知るためには、実際に見たり触ったりするしかないのだが、そのためにはまず、言葉が何を指し示しているかを知らなければならない。

そこで僕は、次第に辞書を疑うようになり、やがてググったり **wiki** を見て、全てが自分の知っている言葉になるまで調べ続けている。

もしも知らない言葉があれば、その写真や映像の他、歴史や訪問記などを探して斜め読みする。

ここでも、**youtube** や配信サービスが大活躍して、僕は退屈しない。

すべてが知っている言葉になったなら、それを信じるか疑うか、それに賛同するか反対するかなど、自分の意見を明確にする。

なぜそう考えるのか、答えられるならその答えに対し、再び自分の意見を確認する、

そして、答えられなくなった時、それを自分の意見と思うことにしている。

言葉で説明できることは、まだ抽象の域を出ていない。

言葉で説明できなくなった時、そこからが本当の自分であり、現実の世界だろう。

その説明できないことに言葉を当てはめることこそが、抽象化という思考の作業だ。

「言葉が世界でできている」ということは、こういうことだと伝えたい。

それを知ることで、言葉にできない実際の世界を、言葉で描いてみんなに伝え、実現していきたい。

あなたと一緒に説明できない自分に出会うのが、まつむら塾の醍醐味だ。

.....

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 02/06 笑恵館作業日

(水) 02/07 笑恵館作業日

交流○：13-17時 HFA 訪問イベント（春日台センターセンター）

講義○：22-24時 まつむら塾実現学 B25（zoom）

(木) 02/08 笑恵館作業日

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木（笑恵館）

(金) 02/09 笑恵館作業日

作業×：13-15時 ハマヤ川崎店（東扇島）

(土) 02/10 笑恵館作業日

交流◎：09-17時 よろず相談会（笑恵館）

交流○：18-20時 東大建築学科同窓会（本郷）

(日) 02/11 休業日

交流×：12-14時 宇佐美家会食（横浜）

(月) 02/12 笑恵館作業日

会議○：20-21時 100SMILES_2日（zoom）

会議○：21-22時 八島花文化財団事務局 M_2日（zoom）

■今後の予定

02/13 会議○：20-21時 LR 定例会議_2火（zoom）

02/15 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3木（笑恵館）

02/15 交流◎：18-20時 持ち寄り食事会_3木（笑恵館）

02/17 交流◎：10-17時 よろず相談会_土（笑恵館）

02/17 交流○：18-20時 住人食事会_4土（笑恵館）

02/22 交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4木朝（笑恵館）

02/22 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4木（笑恵館）

02/22 交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4木夜（笑恵館）

02/25 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4日（飯能）

02/27 会議○：20-21時 LR 定例会議_4火（zoom）

03/10 会議○：20-21時 100SMILES_2日（zoom）

03/10 会議○：21-22時 八島花文化財団事務局 M_2日（zoom）

03/14 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木（笑恵館）

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>